

きよす コーラスグループ 地域クラブへの展開

【部活動改革に対する清須市の考え方（案）】

▼清須市としては、学校部活動への外部指導員の導入と、地域クラブの導入を目標として、以下の表のように考える。

項目	中学校部活動	地域クラブ
指導者	教員、外部指導員	地域指導者、希望する教員（兼職）
参加者	当該校の生徒	市内在住生徒
活動場所	学校施設	学校施設、社会教育施設等
費用負担	市費	自己負担

▼地域クラブ活動は、生涯学習の一環として取り組むものの、学校と連携し、部活動の教育的意義を継承、発展しつつスポーツ・文化の振興の観点からも充実を図る。

1 地域クラブ展開への契機

市内4中学校で構成された合唱隊が清須市市制20周年記念式典で合唱を披露し、大好評で終わった。参加した生徒の達成感が冷める前に次の提案を行い、部活動地域展開（地域クラブ）への足がかりとする。

2 地域クラブの試行的運用

- 市内4中学校で構成された合唱隊の活動をベースとした地域クラブを立ち上げ、試行的運用に取り組む。
- 試行的運用であるため、当分の間市教育委員会（生涯学習課）が運営の母体となり、必要な費用については市費負担とする。（一部保険代等実費徴収）
- 令和9年度以降についての費用負担については、国の動向及び市の地域クラブのあり方を検討していく中で方針を決定していくものとする。

3 事業の概要

(1) 活動目的

国の示す部活動地域展開の一例として、試行的に学校部活動とは異なった場所、時間に合唱クラブ活動を実施。

(2) 地域クラブ ～Kiyosu Chorus Group～

①活動内容

複数の専門的講師による合唱指導。

活動日は、土日いずれかの2時間程度

月に2日を目標とする。

②参加対象者

市内中学校に在籍する生徒（中学1年～3年生）で保護者の承諾を得た者。

※平日の部活動と兼ねることも可。

③活動拠点

市内公共施設（社会教育施設の内、ピアノがある部屋等）

④指導者

地域クラブ活動指導員 ※合唱隊指導者2名を想定。

⑤費用負担

当面は、講師謝金、活動場所費用、著作権料等活動に関する費用は市費で負担。傷害保険料等は参加者が実費徴収。

令和8年度当初予算案には必要経費を計上予定（生涯学習課予算）

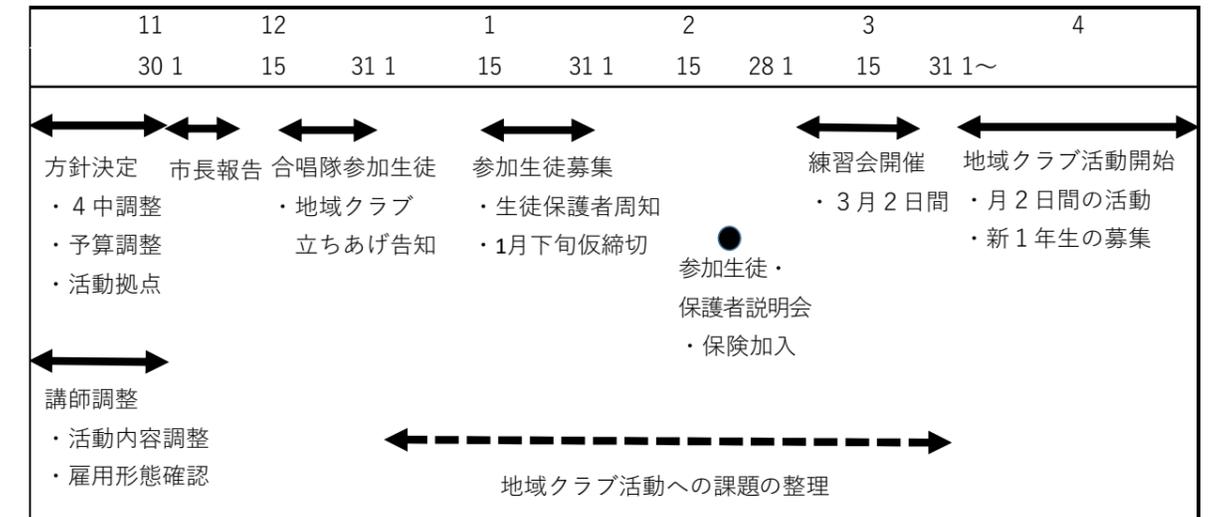
・地域クラブ活動指導員費 2名×3時間×22日＝211,200円

・楽譜代等 30,000円

(3) 運営主体

試行的運用期間中の運営主体は市とし、担当部課は教育部生涯学習課とする。

4 今後のスケジュール（案）



5 課題

	課題	対処方法等
1	令和8年度以降を見据えた「地域クラブ」の位置づけ(市教委が認めたクラブ)	地域クラブの要綱・ガイドラインを整備
2	指導者の確保	合唱隊指導者2名を想定
3	活動形態(4中合同か、分割か 講師、活動場所)	4中合同 講師:上記指導者による 活動場所:清洲市民センター等社会教育施設
4	参加者負担金(保険料含む)及び徴収方法	当面は保険料のみ 現金を徴収
5	試験運用中の施設使用料を減免対応するか(公用として予約するか)	市が運営主体なるため、公用使用として予約し施設使用料は減免対応
6	参加者・指導者、生涯学習課との連絡方法	保護者のメールアドレス等を徴収 緊急連絡の仕組みを構築
7	活動日程の設定 テスト期間、学校行事の考慮	各校と市教委での情報共有及び調整
8	練習成果の発表の場の設定	11月上旬頃に定期発表会を実施(11/3 想定)